

## 二宮町立二宮中学校学校運営協議会議事録

開催日時：令和4年5月9日（月）15時～17時

開催場所：二宮中学校 図書室

出席者：川上委員、加山委員（会長）、石井委員、稲子委員、関口委員、三枝委員、  
遠藤委員、小田委員  
校長、教頭、加藤、大森（副会長）、峯尾、吉田、野崎、土屋、古澤  
（教育総務課 高橋）

### 議題（1）学校運営協議会について

- ・二宮町学校運営協議会規則及び文部科学省「コミュニティ・スクール2017～地域とともにある学校づくりを目指して～」を用いて確認

### （2）学校教育目標、経営方針等について

- ・資料について説明

（委員）コミュニティ・スクール、学校運営協議会、地域学校協働本部の違いとは？

→学校運営協議会を設置している学校のことをコミュニティ・スクールという。学校運営協議会を充実させ地域と学校が連携・協働することで、生徒の望ましい成長を支えたい。また、そのために幅広い地域住民等の参画により教育活動を推進していく主体となるのが地域学校協働本部である。

（委員）地域学校協働本部はどのように活動していくのか？

→地域学校協働活動推進員が、地域住民等に学校運営を手助けするためのパイプ役になってもらう。

（委員）分離型小中一貫教育校に向けてどのような準備がコミュニティ・スクールとして必要になるのか？また、PTAが協力できることは何か？

→町教育委員会により分離型小中一貫教育校準備委員会と施設一体型小中一貫教育校設置研究会が立ち上げられた。随時、情報提供を行う。

### ・学校教育目標、経営方針等について承認

### （3）学校予算について

- ・資料について説明

（委員）学校修繕は学校（町）、PTA、学校運営協議会がそれぞれで実施するよりも、一系統で動いた方が良い。昨年度はどの部分に課題があり、どこが主体で修繕を行うのか情報共有が足りなかった。

（委員）感染症対策等支援補助金の用途は新型コロナウイルス感染症のみか？その他の感染症には使えるのか？

→新型コロナウイルス感染症に対する使用を基本とする。しかし修繕関係では使えないため注意が必要である。

(委員) 今年度の修学旅行や鎌倉校外学習の予定は？

→予算として1,2年次より積立金を集金してある。それを基に感染症対策も施しながら2泊3日で実施予定である。

・学校予算について承認

(4) 汐鳴祭体育の部について

・資料について説明

(委員) 体育の部への協力要請は誰がどのように行うのか？

→PTA役員の仕事分担との兼ね合いをみて検討する。

(委員) 昨年度は具体的にどのような協力がなされたのか？

→来校者が増加すると感染拡大の恐れがあったため、学校運営協議会に協力は仰がなかった。

(5) 総合的な学習の時間について

・資料について説明

(委員) 鎌倉校外学習に関してお手伝いできる。二宮町の良さとは何であるか。

私が思うところでは、伊豆、箱根、鎌倉、大磯といった歴史的や地理的に見ても名所が近く、足を運ぶのに便利である。それらを探究する学びを深めていくのはどうか。他にも、現在は泳ぐことが叶わず残念ではあるが、それでも海、川、山など自然にあふれ環境が良い。

(委員) 3年生の「自分史」とは何か？

→生徒が自分の人生や中学校生活を振り返り、それを1枚の紙面にまとめることにより、これからの自分のキャリア形成の一助とする学習活動である。

(委員) 心泉学園でもライフストーリーワークとして、自分の人生を振り返る活動がある。それを実施するに向け、子供たちへ伝える内容やタイミングには十分な配慮を行っている。学校で取り扱う時も丁寧な対応をお願いしたい。

(6) PTAの活動について

・資料について説明

(7) 学校運営協議会の年間計画および運営、重点等について

・資料について説明

(委員) 昨年度の各部会（教育班・設備班・イベント班）はどのように運営するのか？昨年度の取組に対する反省はあるか？

→昨年度の課題を洗い出しながら、各部会の設置・運営についても次年度やその先を見据えて改善していきたい。

(委員) 修繕部会は昨年度課題に挙げた箇所の修繕が終わっていないがどうするのか？

→先日、昨年度の学校運営協議会長が来校され修繕を行った。

(委員) 修繕を必要とする箇所はまだあるのか？それも含め、やはり情報共有を積極的に行う必要性を感じる。

修繕を行う際には生徒も一緒に行くべきではないか。ホームセンターなどにDIYアドバイザーの派遣や工具の貸し出し要請もできる。施設や備品を大切に扱う心を育てたい。業者を呼んで直してもらおうというのは学校運営協議会の趣旨からは外れてしまう。

(委員) 寺子屋はどのようなことを行っていたのか？

→定期テスト前に希望する生徒を対象として校内で学習会を実施した。

参加者が少なかったのが課題である。教員が同時期に行っている「学習相談」との棲み分けが必要ではないか。

(委員) イベント部会が行ったイルミネーション点灯は何のために実施したのか？

→新型コロナウイルス感染症で生徒や地域住民の気持ちを盛り上げるためである。併せて、医療従事者への感謝の念も含んでいた。

(委員) どの事業に関しても、実施した後に反省と振り返りが必要である。

→昨年度以上に学校を中核とし、連携・協働を図りたい。

学校職員で課題を洗い出し、それを第2回学校運営協議会で共有することではいかがだろうか？昨年度実施した寺子屋や学校修繕の運営方法を考えたい。

(委員) イベント事業も考えてほしい。

(委員) 寺子屋は運営方法を考えるということで、1学期に実施しないという確認でよろしいか？

→承認

## (8) その他

(委員) 朝練は行っているのか？

→体調確認を行いながら通常通り実施している。

(委員) 給食はどのように行っているのか？

→机を一定方向へ向けた黙食という形をとっている。

(委員) 部活動の地域移行に向けて何か進んでいることはあるのか？

→先日、ラビッツクラブ湘南二宮が来校し昨年度の事業報告を行った。参加生徒にアンケート取ったところ好評であったため、今年度も学期に1度体育館を使って継続した事業展開を考えているとのことである。しかしながら、人、モノを含めた更なる環境整備が必須であると考えます。